



平成 16 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロム
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 森 豊隆
(登録銘柄・コード 2372)
問 合 せ 先
役 職 取締役 総務・人事・I R 本部本部長
氏 名 秀島 直樹
電 話 03-5436-3148

尿量測定装置『ゆりりん』の独占販売契約締結に関するお知らせ

当社は、株式会社タケシバ電機(本社：神奈川県相模原市、代表：吉村 康生、以下、同社という。)との間で、同社が産業技術総合研究所と共同で開発した尿量測定装置『ゆりりん』の医療関連市場における独占販売契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 独占販売契約の内容及び目的

当社は、医療のトータルコーディネートをを行う『ヘルスケアコンシェルジュ』として、臨床試験の分野のみにとどまらず、生活者一人一人のニーズを適確に捉えた、総合的な医療サービスの提供を推進しております。現在、その一環として、人々の生活環境の向上に貢献すべく有用性の高い医療機器等の販売に注力しております。

今回、同社が産業技術総合研究所と共同で開発した、排尿障害に対応する尿量測定装置『ゆりりん』に関し、同社との間で医療関連市場における独占販売契約を締結いたしました。

本製品は、超音波を利用して膀胱内の尿量を測定する携帯型装置であり、厚生労働省から医療用具の製造承認を得ております。センサーを下腹部に装着することで、超音波が膀胱の膨らみを感知し、尿量を測定する機能を有しており、アラームにより排尿のタイミングを知らせ、自立排尿を可能にします。

現在、国内において約 800 万人が排尿障害の症状を持つと言われております。一言で排尿障害と言ってもそれは単に身体的な問題にとどまらず、家族や介護者とのトラブルにつながる例も多く、大きな精神的負担となっているのが現状です。そのような状況下において、本製品には高いニーズが期待されると同時に、排尿障害に伴う困難を改善し、生活の質の向上に大きく資するものであると判断し、今般の独占販売契約の締結を決定いたしました。

今後、マーケティング機能の強化に一層注力し、優れた医療用具への認識を広めることで、生活者主体の医療環境作りに貢献する当社の企業価値を高めることが可能であり、当社グループの業容拡大・成長に大きく寄与するものであると考えております。

2. 株式会社タケシバ電機の概要

- | | |
|-------------|----------------------|
| (1) 名 称 | 株式会社タケシバ電機 |
| (2) 主な事業内容 | 精密測定装置等の開発 |
| (3) 設 立 | 昭和51年5月 |
| (4) 本店所在地 | 神奈川県相模原市田名 3371 - 31 |
| (5) 代 表 者 | 代表取締役 吉村 康生 |
| (6) 資 本 の 額 | 2,000 万円 |
| (7) 持 株 比 率 | 株式会社アイロム 16% |

3. 今期の業績に与える影響

今期の業績に与える影響に関しましては、現状では軽微であると考えておりますが、見通しに変更等が生じる場合には速やかに対応いたします。

以 上